

各 位

2025 年 6 月 12 日

会社名 セルソース株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 澤田 貴司
コード番号 4880 東証プライム
問合せ先 執行役員 コーポレート本部長
 伊賀 智洋
 TEL 03-6455-5308

「PFC-FD™ (2.0)」に関する国際特許を出願 ～製品の保存安定性と品質を両立する新技術で、事業成長を加速～

セルソース株式会社（代表取締役社長 CEO：澤田 貴司、以下「当社」）は、自家血液由来サイトカイン「PFC-FD™」の成長因子抽出効率および保存安定性の向上に関する新技術について、特許協力条約（PCT: Patent Cooperation Treaty）に基づく国際特許出願を行いましたので、お知らせいたします。

本出願は、当社がこれまでに蓄積してきた PFC-FD™の製造ノウハウおよび臨床現場での知見をもとに、保存条件や添加成分の最適化により、成長因子を高含有かつ安定的に保持する加工技術に関するものです。

本技術では、従来品と比較して、抗炎症作用や組織修復作用が期待される成長因子の含有量を高めつつ、炎症性サイトカインの含有量を抑制することが可能となりました。また、冷凍保存・室温保存のいずれにおいても保存安定性が向上したことで、保管や取り扱いの柔軟性が増し、医師の判断により、患者の症状や治療ステージに応じた適切なタイミング・方法での投与選択が可能となります。

本件出願により、バイオセラピー領域のグローバル市場において、保存安定化という『要素技術』の側面から知的財産戦略を先行させ、将来的には本技術を活用した製品展開やライセンス展開も視野に入れ、国際的な技術優位性のさらなる強化を目指してまいります。

【「PFC-FD™」について】

血液由来加工受託サービスは、医療機関さまよりお預かりした患者さまの血液から作製した PRP（多血小板血漿）に対して、無細胞化とフリーズドライの処理を施し、室温での長期保存を可能にした自家血液由来サイトカイン「PFC-FD™」の加工を受託するサービスです。PFC-FD™を局所に投与することで組

組織の修復や疼痛軽減、機能回復の効果が期待され、主に整形外科における変形性関節症やスポーツ傷害の治療、産科婦人科における不妊治療の分野で用いられています。

【セルソース株式会社について】

再生医療の産業化推進を目的とし、脂肪由来幹細胞・滑膜由来幹細胞・血液の加工受託や再生医療を提供する医療機関さまへの法規対応サポート等の再生医療関連事業を展開しています。再生医療等安全性確保法にもとづく特定細胞加工物製造許可施設（施設番号：FA3240004）にて11万件超の細胞等加工を受託しており、豊富な実績をもとに医療機関さまに安心してご利用いただけるサービスの提供と、研究・技術開発に努めています。

代表者 代表取締役会長 山川 雅之
代表取締役社長 CEO 澤田 貴司
上場市場 東京証券取引所プライム（証券コード：4880）
所在地 東京都渋谷区渋谷 1-23-21 渋谷キャスト 11F
<https://www.cellsource.co.jp/>

以 上